

令和5年度 日進市障害者活躍推進計画に基づく取組の実施状況

1 計画作成機関(任命権者)

日進市(日進市長・日進市教育委員会・日進市議会議長)

2 評価年度

令和5年度

3 目標の達成状況

(1)採用に関する目標

目 標	各年度において、法定雇用率を達成する。
評価方法	毎年 of 任免状況通報により把握・進捗管理。
達成状況	法定雇用率 2.6%に対し、実雇用率 2.75%

(2)定着に関する目標

目 標	不本意な離職を発生させない。
評価方法	障害者である職員の定着状況を把握する。
達成状況	令和 5 年度の新規採用職員及び新規採用職員でない障害者において、定着率は93.3%。

4 取組内容の実施状況

1 障害者の活躍を推進する体制整備体制整備		
1	組織面	・障害者の雇用の促進等に関する法律に基づき、障害者雇用推進者として人事課長を、障害者職業生活相談員として人事担当者を選任している。 ・各部局において、障害者雇用推進者を選任している。
2	人材面	・障害者差別解消法の改正に伴い、不当な差別的取扱いの禁止や合理的配慮の提供等についてのパンフレットを公開し、広く周知した。

		・障害者差別解消法に基づき講演会を開催した。
2 障害者の活躍の基本となる職務の選定・創出		
		障害者である職員の障害特性や能力、本人の希望等を踏まえた配置に努めた。
3 障害者の活躍を推進するための環境整備・人事管理		
1	職務環境	障害のある職員からの要望を踏まえ、音声ガイドアプリを導入するなど PC 環境を整備した。
2	募集・採用	障害区分の限定なく、新規採用職員の採用試験を実施した。 任期付短時間勤務職員及び会計年度任用職員においても、障害者を対象とした採用試験を実施した。
3	働き方	時差出勤や在宅勤務など柔軟な働き方に関して、制度の本格実施を行った。
4	キャリア形成	e ラーニングやオンライン研修等、様々な研修形態を取り入れることで、受講しやすい環境の構築を図った。
5	その他人事管理	職員間のグループチャットアプリを活用して、障害者である職員から障害者職業生活相談員等に対して相談をしやすい体制を整えた。